

## 双葉郡内各町村における復興計画の策定状況

平成24年8月 各町村ホームページから双葉町作成

	広野町	楢葉町	富岡町	川内村	大熊町	浪江町	葛尾村
構 想 名		楢葉町復興ビジョン	富岡町災害復興ビジョン	川内村災害復興支援ビジョン	大熊町復興構想(案)	浪江町復興ビジョン	葛尾村復興ビジョン
復興構想の策定期間(策定期間)		H24/1(H23/10~H24/1)	H24/1(H23/8~H24/1)	H23/6	H23/10(H23/6~H23/10)	H24/4(H23/11~H24/4)	H24/1(H23/12~H24/1)
復興構想の策定組織		楢葉町復興計画検討委員会	富岡町災害復興ビジョン策定委員会	策定委員会	検討委員会	浪江町復興検討委員会 浪江町復興有識者会議	復興委員会
計 画 名	広野町復興計画(第一次)	楢葉町復興計画(第一次)	富岡町災害復興計画(第一次)(素案)	策定中	第一次大熊町復興計画(素案)	浪江復興計画(第1次)中間報告	葛尾村復興計画(素案)
復興計画(又は計画案)の策定期間(策定期間)	H24/3(H24/1~H24/3)	H24/4(H24/1~H24/4)	素案 H24/6(H24/1~H24/6)	H24/4~	素案 H24/3(H24/1~H24/3)	中間報告 H24/8(H24/4~H24/8)	素案 H24/5(H24/2~H24/5)
復興計画の策定組織	復興計画策定協議会	楢葉町復興計画検討委員会	富岡町災害復興計画策定委員会	策定委員会	大熊町復興計画検討委員会	浪江町復興計画策定委員会	復興委員会
計画の策定予定時期	策定済	策定済	9月目途	未定	9月目途	9月目途	賠償・除染・区域見直しに関する説明会を待って再開する予定
掲載箇所(URL)	広野町ホームページ <a href="http://www.town.hirono.fukushima.jp/kikaku/fukkoukeikaku.html">http://www.town.hirono.fukushima.jp/kikaku/fukkoukeikaku.html</a>	楢葉町公式ホームページ(災害版) <a href="http://www.naraha.net/?p=1338">http://www.naraha.net/?p=1338</a>	富岡町公式ホームページ(災害版) <a href="http://www.tomioka-town.jp/?p=5313">http://www.tomioka-town.jp/?p=5313</a>	川内村役場東日本大震災特別サイト <a href="http://www.kawauchimura.jp/info/208-93.pdf">http://www.kawauchimura.jp/info/208-93.pdf</a>	大熊町役場公式ホームページ臨時サイト <a href="http://www.town.okuma.fukushima.jp/fukkou_soan_1st.html">http://www.town.okuma.fukushima.jp/fukkou_soan_1st.html</a>	浪江町ホームページ <a href="http://www.town.namie.fukushima.jp/?category_name=69">http://www.town.namie.fukushima.jp/?category_name=69</a>	葛尾村ホームページ <a href="http://www.katsurao.org/forms/info/info.aspx?info_id=26033">http://www.katsurao.org/forms/info/info.aspx?info_id=26033</a>
復興イメージ	<p>○計画期間(10年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・復旧期(平成24年~26年度)</li> <li>・前期復興期(平成27年~29年度)</li> <li>・後期復興期(平成30年~33年度)</li> </ul> <p>○復興のシナリオ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・復旧・復興に向けての広野町に求められる取組 町民が健康で安心して暮らせる住まい・環境の確保、安心して暮らせる住まい・環境の確保、心のケア・健康管理チェックと安心の医療体制の確立、不慣れな日常生活を送ることのできる生活関連サービスの立地、災害に強いまちづくり・地域</li> </ul> <p>○本格復興期(平成26年春~)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場全面再開</li> <li>・インフラ完全復旧</li> <li>・津波被災地区などの住宅再建完了、居住開始等</li> </ul> <p>○生活再建・復旧期(平成25年春~平成26年春)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場一部機能再開、順次帰町開始</li> <li>・インフラ概ね復旧完了等</li> </ul>	<p>○準備第1期(~平成24年春)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被害調査・基盤調査</li> <li>・復興ビジョン・復興計画策定、除染計画策定等</li> </ul> <p>○準備第2期(平成24年春~平成25年春)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民生活復旧準備</li> <li>・本格的な除染、復旧工事等を開始等</li> </ul> <p>○生活再建・復旧期(平成25年春~平成26年春)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場一部機能再開、順次帰町開始</li> <li>・インフラ概ね復旧完了等</li> </ul> <p>○本格復興期(平成26年春~)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場全面再開</li> <li>・インフラ完全復旧</li> <li>・津波被災地区などの住宅再建完了、居住開始等</li> </ul>	<p>○復旧期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心の確保と生活基盤の整備(平成24~27年度)</li> <li>・行政拠点再生地区の形成</li> <li>・除染活動の拠点、公共機関の再開</li> <li>・生活拠点整備地区の形成</li> <li>・低線量地区等に生活拠点を整備しコミュニティ、絆の復活</li> <li>・ライフライン、災害公営住宅等のインフラの復旧・整備等</li> </ul> <p>○復興期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新市街地の創出と都市機能の再生(平成28~32年度)</li> <li>・夜ノ森駅周辺拠点再生地区の形成</li> <li>・新富岡駅周辺拠点形成地区の形成</li> <li>・集落拠点再生地区の形成</li> <li>・新農業拠点地区</li> <li>・工業団地再生拠点地区</li> <li>・JR常磐線及び富岡駅の移設、整備開通等</li> </ul> <p>○発展・飛躍期(計画期間以降)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな地域振興の実践と魅力あるまちづくりの実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線量と汚染対策</li> <li>・東電福島第一原発事故の収束状況の確認、放射性物質の半減期間の確認、放射能汚染問題に対する人体等への影響や安全確認と放射線量の公表、村内の居住区域を中心とした場所への放射性物質監視機器の設置と放射線量の表示等</li> <li>・高規格道路の確保</li> <li>・緊急避難道路・産業用輸送道路・地域振興を図るための道路・生活基盤を支える道路等の整備等</li> <li>・産業振興と「雇用の場」の確保</li> <li>・地産地消を含めた「雇用の場」の確保、第一原発の廃炉に伴う労働力の供給源としての役割等</li> <li>・快適な居住空間の確保</li> <li>・集合住宅の整備、福祉活動の充実、高速通信網の整備、医療福祉施設の充実、教育機関の充実等</li> </ul> <p>※川内村は「災害復興支援ビジョン」から抜粋</p>	<p>○避難先(会津若松市)の機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役場機能の充実</li> <li>・幼稚園から中学校までの一貫した教育機関の充実</li> <li>・子育て支援の充実</li> <li>・住宅環境の向上(平成27年頃まで)</li> </ul> <p>○いわき市周辺での拠点づくり(役場機能・教育機関の移転準備開始)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いわき市周辺への住宅環境の整備</li> <li>・いわき市周辺への教育機関の移転準備</li> <li>・移転可能な方から「拠点」への移転開始(平成28年頃まで)</li> </ul> <p>○いわき市周辺に拠点設置(役場機能・教育機関の移転完了)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな拠点で役場業務を開始</li> <li>・新たな拠点での教育機関再開</li> <li>・会津若松市周辺の住宅環境の充実(平成32年頃まで)</li> </ul> <p>○10年後からその先に向けて『大熊町を取り戻し「ニュー大熊町」の誕生へ』</p>	<p>○短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急復旧期(震災より3年)</li> <li>【避難先での生活を早急に改善】</li> <li>・今の多くの不安の軽減や解決(健康管理、賠償等)</li> <li>・町外で集まって暮らせる「町外コミュニティ」を整備</li> <li>・ふるさとの再生にも着手(低放射線量の地域等における除染活動等)</li> </ul> <p>○中期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・復旧実現期(震災より概ね5年)</li> <li>【すべての町民の生活安定を実現】</li> <li>・町外でも安心して暮らせる環境の整備(町外コミュニティの充実、就労の場を確保等)</li> <li>・ふるさとの再生も本格化(更なる除染、インフラ復旧・整備等)</li> </ul> <p>○長期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本格復興期(震災より概ね10年)</li> <li>【すべての町民の幸せな暮らしの実現】</li> <li>・住んでいる場所にかかわらず、すべての町民が震災以前と同様に、幸せな暮らしを取り戻せるようにする。</li> <li>・ふるさとの再生を実現(除染の推進による復興拠点の順次拡大、若者が集まる元気な浪江町を実現等)</li> </ul>	<p>○支援・復旧期(平成24~26年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難生活の支援(仮設住宅の環境の改善、コミュニティの維持と生きがいつくりの推進等)</li> <li>・除染等放射線対策(優先順位に基づいた集中的な除染、地元雇用の確保等)</li> <li>・インフラ整備(村内の道路の整備拡張、ごみ処理などの生活基盤の復旧、学校・福祉施設の除染等)</li> <li>・災害対策(交通基盤・情報通信手段の強化、備蓄や通信機能を備えた防災拠点の整備等)</li> <li>・子育てやコミュニティづくり(教育・福祉施設の整備、高齢者が安心して暮らせる村づくり等)</li> </ul> <p>○復興期(平成27~33年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人づくり・文化(将来の村を担う創造性と自主性に富んだ人づくり等)</li> <li>・インフラ整備強化、産業育成(風評被害の払拭、畜産の復活と多様な農産物の生産、林業の支援等)</li> </ul>

※川内村はビジョンから抜粋